

社会福祉法人 めやす箱 法人のご案内



めやす箱法人理念について

利用者主体のニーズの追求

私たちは福祉サービスをご利用される皆様のニーズを尊重し、利用者様が主役になれる福祉サービスを提供しています。また職員全員が常に利用される方に満足してあずける福祉サービスを追求し、より質の高いサービスを目指しています。

ナンバーワンの福祉サービスを目指す

私たちは「ナンバーワンの福祉サービス」とは何かを常に考え、利用者様が満足できる福祉サービスを目指しています。利用者様、ご家族様、地域社会に対してどのような形で貢献していくことができるのかを常に考え、事業所の新しい取り組みや新規事業に取り組んでいます。

職員が働きやすい環境作り

私たちは職員が高いモチベーションをもって働くことができるように常に心掛けています。法人内での研修や、外部への研修参加による専門性の向上、職場内での交流、部門や事業所間での食事会などの職員交流の機会があります。

理事長ごあいさつ



法人基本理念の実現に向けて、各事業所が一丸となつての取り組みを続けています。ご利用者様並びに保護者の皆様に満足していただけるよう当法人の優秀な職員が日々努力をしてくれています。社会福祉法人の責務としてやるべき課題は少なくないですが、これからも決して立ち止まることなく職員全員で力を合わせて取り組んで参ります。今後とも皆様の変わらぬご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 めやす箱

理事長 中尾 浩二郎

平成14年04月01日	地域福祉作業所 いっぱいぽ開設
平成15年04月01日	地域福祉作業所 せかんど・すてーじ開設
平成16年04月01日	地域福祉作業所 オープン・セサミ開設
平成16年08月30日	特定非営利活動法人 めやすばこ設立
平成18年04月01日	短期入所めやすばこ開設
平成18年10月01日	就労継続支援B型 オープン・セサミ開設 (地域福祉作業所 いっぱいぽ、せかんど・すてーじ、オープン・セサミを移行) 児童デイサービス めやすばこ・きっず開設 日中一時支援事業開設
平成20年02月01日	就労継続支援B型 いっぱいぽ開設
平成21年03月01日	生活介護 ブルー.キャンパス開設
平成22年03月18日	社会福祉法人 めやす箱設立
平成23年04月01日	児童デイサービス めやすばこ・きっずⅡ開設 就労継続支援B型 くらيف開設
平成24年03月01日	相談支援事業所 めやす箱開設 オープン・セサミ分場開設
平成24年04月01日	生活介護 カラフル開設
平成24年09月01日	児童発達支援センターめやすばこ開設
平成25年03月20日	生活介護 スマイルライフ開設
平成25年04月01日	就労継続支援A型・B型 ワークスめやす箱開設
平成26年04月01日	就労継続支援B型 コンパス開設 放課後等デイサービス きっずぶらす開設 日中一時支援 めやすばこ・ぶるーむ開設 共同生活援助 グループホームめやす箱開設
平成26年10月01日	倉敷市生活自立相談支援センター 開設
平成26年11月01日	就労継続支援B型 かなで 開設
平成27年01月15日	共同生活援助 グループホームめやす箱 青江Ⅱ開設
平成27年04月01日	児童発達支援事業 めやすばこ ひ・よ・り きっず開設
平成27年10月01日	相談支援事業所 めやす箱が移転に伴い倉敷西部地域生活支援センターに改称
平成28年04月01日	就労継続支援B型 かなでから 就労継続支援A型・B型・就労移行 就労センターかなで に改称 日中一時支援 めやすばこ・ぶるーむ が地域生活支援 めやすばこ・きっずと統合し 日中一時支援 めやすばこ・ぶるーむきっず に改称
平成29年04月01日	就労継続支援B型 就労移行 就労支援 はれる 開設
平成30年05月01日	就労継続支援A型・B型・就労移行 就労センターかなでから 就労継続支援B型・就労移行・自立訓練(生活訓練) 就労センターかなで へ事業変更
平成31年04月01日	児童発達支援センター さんぼるて 開設 相談支援事業所 めやすばこ あのね 開設
令和元年05月01日	生活介護事業所 スリーピース 開設
令和4年09月12日	日中一時支援 めやすばこ・ぶるーむきっず が移転に伴い 日中一時支援 めやすばこ・ぶるーむ に改称
令和5年04月01日	就労継続支援B型 つむぎ 開設

児童部門

【児童発達支援事業所】は就学前までのお子様が、【放課後デイサービス】では、就学後のお子様が通っています。一人ひとりの発達に合わせた支援を行い、そのお子様自身の力を活用して自立を目指す療育施設です。集い・勉強・制作・散歩・外遊び等の活動を通して、人との関わり方や社会のルールを学んでいます。また、給食や着替え等の活動を通して日常生活におけるスキル向上も目指します。

-
-
-
-
-

計8事業所

散歩



調理



行事



働きやすさが追求できる職場



ひ・よ・り きっずは、働きやすさを追求できる職場です。さらに、新人の私には常に疑問が浮かぶ中で、「どの先生に対してもすぐに質問できる」「丁寧な回答がすぐにいただける」そんな場所です。
(ひ・よ・り 池田 佳乃)



新人職員さんが、働きやすいと感じてくれている事が一番嬉しいです。親睦会で職員との関係作りや、勉強会などで自己研鑽をして下さっています。
(ひ・よ・り 管理者 友永好)



就労部門

就労支援事業所は、ご利用者の就労に向けての知識・能力向上の訓練や作業の場を提供します。

- オープン・セサミ
- いっぽいっぽ
- かなで
- はれる
- くらイフ
- ワークスめやす箱
- コンパス
- つむぎ
- 計8事業所

販売



ご利用者の皆様とお菓子の製造・販売を行っており、こちらの写真はお菓子の配達の様子です。職員は、接客の見守りをしています。

花見



作業

内職作業(ドッグフードの梱包)の様子です。計量や封入が正確に行なえるよう確認しています。

新事業所も開所！若手職員も活躍中！

＼新事業所「つむぎ」が開所しました！



フルーツネットの作業工程の一部を先輩職員から教わっています。ご利用者ができるようになるために、まずは職員がしっかり正しい方法を理解出来るよう指導しています。



入社3年目の川本さん、今年度開所の「つむぎ」の所属に！

生活介護部門

生活介護事業所は、知的・身体・精神等、様々な障がいのある方が利用される通所型施設です。介護等を必要とされている方々に、食事や排泄等の日常生活支援を行うとともに、創作・外出活動、行事やレクリエーションといった余暇活動や機能回復等を提供しています。

- ブルー.キャンパス
 - カラフル
 - スリーピース
 - スマイルライフ
- 計4事業所

園芸



調理



行事



散歩



他法人からめやす箱に入職して1年が経ちました！



私は、以前他法人で働いており、中途採用で入職しました。めやす箱にはマンツーマンで先輩に仕事を教えていただける仕組み（エルダー制度）があり、適宜アドバイスをいただきながら、設定した目標の達成に向けて、高いモチベーションで働くことができます。

また、法人職員としての心得を学べる研修の他、専門的な知識や技術を磨く部門勉強会など、学びの機会も充実しています。（ブルー.キャンパス 坂根 菜々珠）



入所部門 (共同生活援助・短期入所)

グループホームは、障がいのある方が、少人数で共同生活を送る入所型の施設です。日常生活に必要な介助や相談等を行っています。短期入所は、宿泊でご利用いただくサービスで、ご家族の入院や休養等の様々な目的で利用いただけるサービスです。

理事長賞

この度、理事長賞をいただけたのはとても光栄なことで、本当にうれしかったです。日々業務と向き合う中で意識していることは、ご利用者だけではなくご家族も含めた支援を行うことです。

また、『めやす箱のサービスを利用してよかった』と感じていただけるよう、事業所の垣根を超えて、ご利用者の支援を考える機会に積極的に関わるように努めています。

今後ご利用者とご家族のニーズや生活状況に寄り添いながら、日々の支援に尽力してまいります。



管理者 立石 敦嗣

18歳で入職して、20歳を迎えました！

グループホームで働いて丸2年になりました。ご利用者の特性理解が支援において大事だということを実感しています。また、18歳で入職し右も左も分からない中、いつも親身に相談に乗ってくださる先輩職員方に支えられながら、無事3年目を迎えることができました。

今後も、ご利用者のニーズに合わせた支援に努めていきたいと思っています。

(エルダーからのコメント)

20歳という節目の年を迎えた大倉さん。2年間の積み重ねで自信もつき、顔つきも変わりましたね。先輩職員からたくさんのことを吸収し、更なる進化を遂げることに期待しています。今年はいよいよ介護福祉士国家試験合格を目指して精進あるのみ！



支援員 大倉 洋輝



＼20歳のお祝いで靴を頂きました！

相談部門

倉敷西部地域生活支援センターは、相談支援専門員が障がいのある方、ご家族のお悩みに寄り添いながら、地域生活をお手伝いさせていただいています。

笑顔がいっぱいの職場です★



地域生活部門

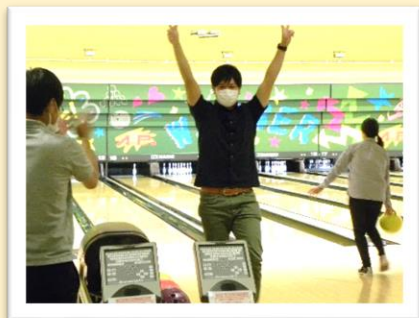
倉敷市生活自立相談支援センターは、生活の中の様々な悩み事をお受けする相談窓口です。様々な機関や制度を活用しながら、皆様の悩みを解決に向けて支援させていただいています。



入学するお子様がいる方へ寄付いただいたランドセルをお渡ししています。



職員交流のようす



2022年度はボウリング、ドッジボール、食事会等コロナ感染対策を行い実施しました！

イベント担当者からのコメント

昨年度は「ボウリング」「BBQ」「食事会」「ドッジボール」の計4回の親睦イベントを企画しました。普段あまりお会いすることがない他事業所の方々と、交流を図ることができたこと、笑顔で楽しんでくださる皆さんに会うことができ、企画のやりがいを感じました！



参加者からのコメント

交流イベントに参加させて頂きました。特に他部門の方とは研修でしかお会いできなかったのですが、イベントを通して和やかな雰囲気の中で食事やスポーツをする事で、新たな関わりを持てるとても良い機会になりました。とても楽しかったです！



パート職員 資格取得について



生活介護 ブルー.キャンパス

生活支援員 福島 千絵美

Q. 介護福祉士の資格を取得しようと思った理由

めやす箱の職員は、ご利用者に質の高い支援を提供するため、研修に参加したり資格取得に挑戦したりと、日々専門性やスキル向上に励んでいます。意識の高い職員に囲まれて働く中で、「支援の幅や考え方の視野を広げるきっかけになれば」と思い、資格取得に挑戦しました。

Q. 今後の目標について

資格取得を経て得ることができた知識や視点を仕事の中で還元し、ご利用者の皆様により良い支援が提供できるように頑張っていきたいと思います。

地域貢献活動について

くらしきサンタウォークについて



今年度も感染症予防を徹底して実施しました。参加者全員で記念撮影☆



参加費の一部で子ども達へプレゼントをさせていただきました。



今後も私たちの活動を通じて、一人でも多くの子ども達が笑顔になって頂けるよう、イベントを続けていきたいと思っております。
またイベントの様子は「くらしきサンタウォーク」のHPやFace Bookに掲載していますので、ご興味のある方は検索して下さい。

くらしきサンタウォーク実行委員長
山田 健太



フードバンクについて

フードバンクとは、企業やご家庭において様々な理由により捨ててしまう食べ物を寄付して頂き、その食品を困窮者へ無償で提供する社会福祉活動の一つです。家庭の中で余っている物資を集め、倉敷生活自立相談支援センターや倉敷西部地域生活支援センターで経済的に困窮している世帯の方へお渡ししました。



今年度はくらしきサンタウォークと協働して参加された方に「にゅう麺」を提供しました♪

地域住民向け研修会について



「自閉症について」「成年後見制度」というテーマで、年間で2回の地域住民向け研修会を開催しました。今後も地域の方のニーズに沿ったテーマで研修会を開催していきます♪



今後も社会福祉法人の責務として、地域社会に貢献出来るような活動を積極的に取り組んで参ります。

地域貢献部会長 渡辺 洋介

その他にこんなこと気になりませんか？

【資格・運転免許について】

Q1：資格は必要ですか？どんな資格が必要ですか？

A：児童部門なら保育士、生活介護部門や就労部門であれば、社会福祉士や介護福祉士が望ましいですが、無ければ採用されないということではありません。

Q2：卒業時に資格が取れていなかった場合、不採用になりますか？

A：資格が取れていないことが理由で、不採用になることはありません。

Q3：自動車運転免許は必要ですか？また、車両の運転をすることがありますか？

A：自動車運転免許はあった方が望ましいですが、運転に自信のない方も入社後の運転サポート体制も整っているので安心してください。

【入職後について】

Q1：入職後の法人内異動はありますか？

A：あります。ただ、ご本人の意向も踏まえ適材適所へ配属させていただきます。

Q2：入職後のサポート体制は充実していますか？

A：1年目の方には、新人職員向けの研修が年4回あります。さらに、職務中での人材育成（OJT）や外部研修（OFFJT）を受けることができます。

Q3：理事長賞って何ですか？

A：勤務成績が優秀で、他の職員の模範になっている方が表彰されます。

- その他にも聞いてみたいことや見学を希望される方は
連絡先：070-1443-1223 採用担当 小林 までご連絡下さい
- 採用試験に関するお問い合わせは
連絡先：086-441-6608 担当 馬場 までご連絡下さい

社会福祉法人



法人ホームページ：<http://www.meyasubako.jp>
「めやす箱」で検索してみてくださいね。